

令和4年5月19日  
(公財) 東京都私学財団

## 私立高等学校等就学支援金に係る個人情報の誤送付について

公益財団法人東京都私学財団が東京都から受託している「私立高等学校等就学支援金」の支給事務において、都内の私立学校1校に対し、他校(1校)の受給者に関する情報が含まれたデータを誤送付しましたので、お知らせいたします。

関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。今後このようなことがないよう、情報管理を改めて徹底し、再発防止に努めてまいります。

### 1 誤送付した個人情報

受給者に関する情報(生徒氏名、残支給期間等) 267名分

### 2 経過

令和4年4月8日

就学支援金の基礎データを学校に確認してもらうため、CD-Rに情報を保存し、対象高等学校等宛て一斉に送付

令和4年5月17日

各学校から返送されたCD-Rのデータをシステムに読み込む際に1校についてエラーが発生。データを確認したところ、他校(1校)の受給者に関する情報が含まれていることが判明した。

### 3 対応

令和4年5月18日に、関係する両校に対して経緯を説明のうえ謝罪。誤って他校のデータが送付された学校を訪問し、財団と東京都の立会いの下、作業上保存されていたデータを削除した。なお、当該学校の担当者は他校の受給者に関するデータの存在を認識していなかった。

そのため、現時点において今回の誤送付に伴う情報流出及び二次被害は発生していない。

### 4 今後の再発防止の対応

財団においては、東京都とともに、今回の経緯及び原因を究明したうえで、チェック機能を再検証し、事務フローを再構築して再発防止に努める。そのうえで、本件を財団内で広く共有し、個人情報の取扱い全般についてハード・ソフトの両面から厳しく見直すとともに、職員の意識向上を図っていく。

問い合わせ先

(公財) 東京都私学財団就学助成部

電話 03-5206-7928